

福岡株主説明会

2015年12月7日
双日株式会社

■ 本日のプログラム

1. ご挨拶
2. 今期の業績動向
3. 中期経営計画2017 ～Challenge for Growth～
4. 本部紹介（自動車本部、食料・アグリビジネス本部）
5. 質疑応答

■ 資料目次

- I. 登壇者の略歴
- II. 2016年3月期第2四半期決算実績
- III. 中期経営計画2017 ～Challenge for Growth～

(補足資料) 決算実績サマリー ほか

【別冊】 本部紹介 (自動車本部、食料・アグリビジネス本部)

将来情報に関するご注意

資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

I . 登壇者の略歴

代表取締役社長 佐藤 洋二



佐藤 洋二
(さとう ようじ)

出身地： 熊本県

生年月日： 1949年7月14日

出身大学： 長崎大学
経済学部

- 1973年 4月 日商岩井株式会社入社
- 2003年 4月 執行役員
企画ユニット担当役員補佐
- 2004年 4月 双日株式会社(※1) 常務執行役員
財務部、主計部担当役員補佐
- 10月 経営企画部、財務部、主計部担当役員補佐
- 2005年 4月 取締役
CFO 兼 財務部、主計部担当
- 10月 双日株式会社(※2) 取締役常務執行役員
CFO 兼 財務部、主計部担当
- 2006年 4月 取締役専務執行役員
CFO 兼 人事総務部、財務部、主計部担当
- 2007年 4月 兼 プロジェクト金融部、IR室担当
- 2008年 4月 代表取締役副社長執行役員
コーポレート管掌 兼 CFO
- 2012年 4月 代表取締役社長(現)

※1: ニチメン株式会社と日商岩井株式会社合併により双日株式会社に商号変更

※2: 双日ホールディングス株式会社(旧 ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社)と
双日株式会社合併により双日株式会社に商号変更

代表取締役 副社長執行役員 茂木 良夫



茂木 良夫
(もぎ よしお)

出身地： 神奈川県

生年月日： 1952年4月10日

出身大学： 横浜国立大学
経営学部

- 1975年 4月 日綿實業株式会社入社(※1:1982年6月 ニチメン株式会社に商号変更)
- 2000年 1月 為替証券部長
- 2002年 4月 金融事業部長
- 2003年 4月 法務・リスク管理部長
- 2004年 4月 双日株式会社(※2) リスク管理部長
兼 ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社リスク管理部長
- 2005年10月 双日株式会社(※3) リスク管理部長
- 2006年 4月 執行役員
- 2008年 4月 常務執行役員
広報部、リスク管理部、リスク管理企画部、法務部、
CSR・コンプライアンス部担当役員補佐
- 7月 生活産業部門長補佐 兼 繊維事業統括室長
- 2012年 4月 専務執行役員 CFO 兼 経理・リスクマネジメント管掌
- 6月 代表取締役専務執行役員
- 2013年 4月 兼 主計、財務、為替証券担当
- 2014年 4月 代表取締役副社長執行役員
兼 主計、為替証券担当
- 2015年 4月 代表取締役副社長執行役員 CFO 兼
経理・リスクマネジメント管掌(現)

※2:ニチメン株式会社と日商岩井株式会社合併により双日株式会社に商号変更

※3:双日ホールディングス株式会社(旧 ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社)と双日株式会社合併により双日株式会社に商号変更

■ 常務執行役員 経営企画・IR・広報担当 藤本 昌義



藤本 昌義
(ふじもと まさよし)

出身地： 福岡県

生年月日： 1958年1月9日

出身大学： 東京大学
法学部

- 1981年 4月 日商岩井株式会社入社
- 1996年 4月 Toyota Motor Poland Company Director Vice President
- 2004年 4月 双日株式会社(※1)
自動車産業プロジェクト部長
- 2005年 4月 自動車第三部長
- 10月 双日株式会社(※2)
自動車第三部長
- 2008年 12月 MMC Automotriz S.A. Director President
- 2012年 8月 双日米国会社 兼 米州機械部門長
- 2014年10月 理事
経営企画担当役員補佐
- 2015年 4月 執行役員
経営企画、IR担当
- 2015年10月 常務執行役員
経営企画、IR、広報担当(現)

※1:ニチメン株式会社と日商岩井株式会社合併により双日株式会社に商号変更

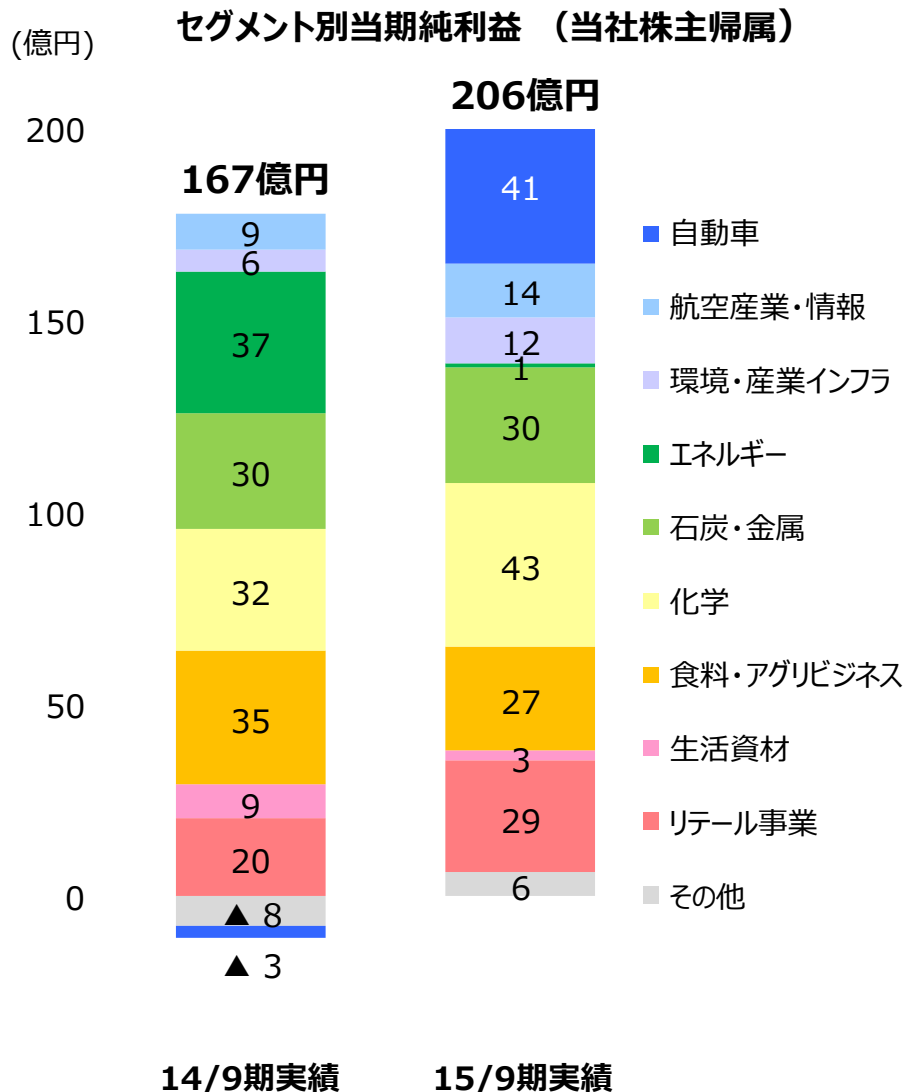
※2:双日ホールディングス株式会社(旧 ニチメン・日商岩井ホールディングス株式会社)と双日株式会社合併により双日株式会社に商号変更

Ⅱ. 2016年3月期第2四半期決算実績

■ 2016年3月期第2四半期実績及び通期見通し PLサマリー

(億円)	14/9期 実績	15/9期 実績	前年同期比 増減	16/3期 期初見通し	16/3期 修正見通し (2015/11/5公表)	進捗率
売上高 (日本基準)	19,448	20,159	+711	44,000	42,500	47%
売上総利益	962	917	▲45	2,150	2,050	45%
営業活動に 係る利益	189	165	▲24	405	405	41%
持分法による 投資損益	150	152	+2	280	280	54%
税引前利益	283	277	▲6	585	585	47%
法人所得税費用	▲84	▲47	+37	▲140	▲140	—
当期純利益 (当社株主帰属)	167	206	+39	400	400	52%
基礎的収益力	285	258	▲27	660	660	—

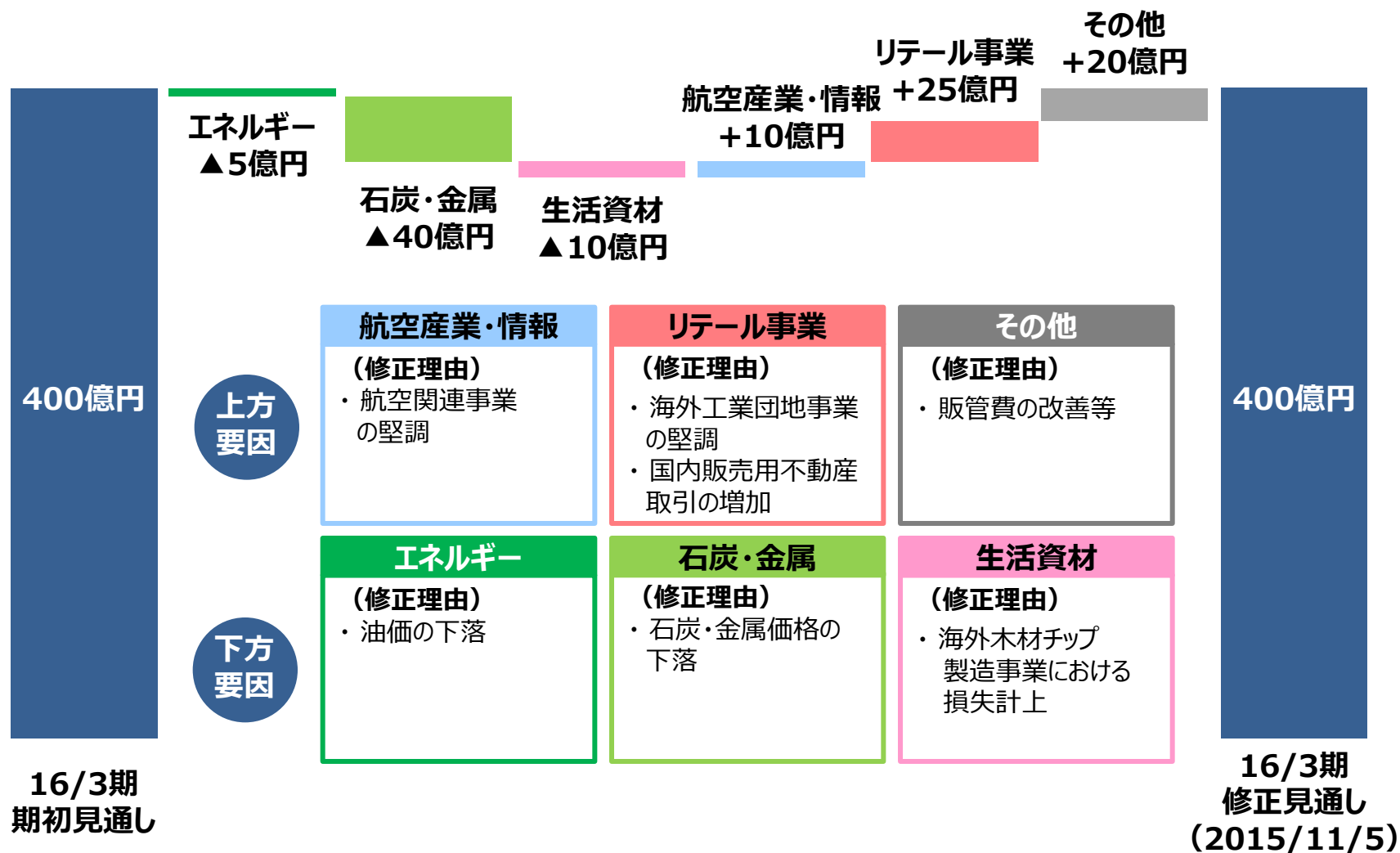
2016年3月期第2四半期実績 (セグメント別当期純利益)



前年同期比増減要因

- **自動車 41億円 (前年同期比 -)**
ロシアにおける自動車販売台数減少の影響はあるも、フィリピンの自動車事業が堅調に推移したことにより増益
- **航空産業・情報 14億円 (前年同期比 56%増)**
航空関連事業の堅調等により増益
- **環境・産業インフラ 12億円 (前年同期比 100%増)**
アジア地域向け産業用機械の取引増加等により増益
- **エネルギー 1億円 (前年同期比 97%減)**
油価下落の影響等により減益
- **石炭・金属 30億円 (前年同期比 横ばい)**
価格下落の影響はあるも、鉄鋼関連会社の増益等もあり、前年同期比横ばい
- **化学 43億円 (前年同期比 34%増)**
米州、アジア地域における取扱数量増加等により増益
- **食料・アグリビジネス 27億円 (前年同期比 23%減)**
天候不順の影響に伴う海外肥料事業での販売数量減少等により減益
- **生活資材 3億円 (前年同期比 67%減)**
木材関連取引における取扱数量減少や、海外木材チップ製造事業で損失を計上したことなどにより減益
- **リテール事業 29億円 (前年同期比 45%増)**
海外工業団地事業の堅調、国内販売用不動産取引の増加等により増益
- **その他 6億円 (前年同期比 -)**
法人所得税費用の減少

■ 2016年3月期通期見通し修正 (セグメント別当期純利益)



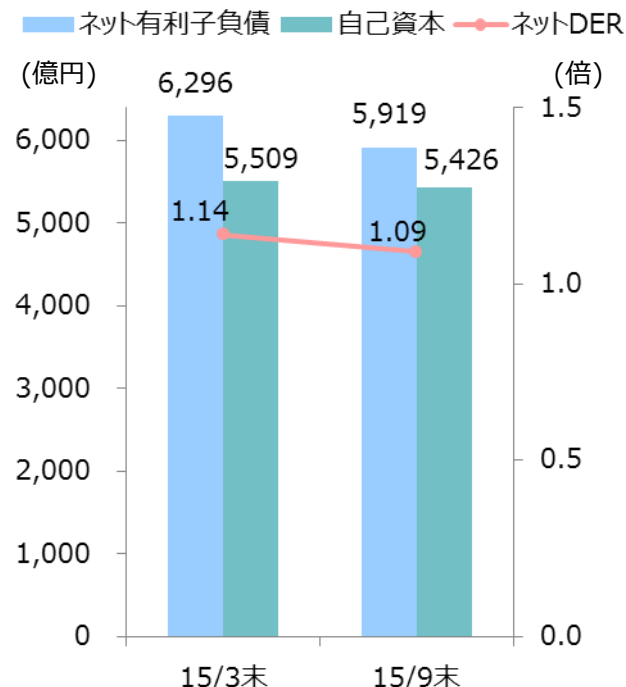
■ 2016年3月期第2四半期実績及び通期見通し BSサマリー

(億円)	15/3末	15/9末	増減額	16/3末 期初見通し	16/3末 修正見通し (2015/11/5公表)
総資産	22,974	21,604	▲1,370	24,000	23,000
自己資本*	5,509	5,426	▲83	5,800	5,600
自己資本比率	24.0%	25.1%	+1.1%	24.2%	24.3%
ネット 有利子負債	6,296	5,919	▲377	6,800	6,500
ネットDER	1.14倍	1.09倍	▲0.05倍	1.2倍	1.2倍
リスクアセット (自己資本対比)	3,200 (0.6倍)	3,300 (0.6倍)	+100 (±0倍)	-	-
流動比率	169.5%	162.2%	▲7.3%	-	-
長期調達比率	79.9%	77.8%	▲2.1%	-	-

自己資本増減(15/3末比)

(主な内訳)

- 当期純利益 +206億円
- 配当支払 ▲44億円
- 為替変動等による減少 ▲250億円



(* 自己資本は、資本の「当社株主に帰属する持分」とし、ネットDERの分母及び自己資本比率の分子に使用しております。

Ⅲ. 中期経営計画2017 ～Challenge for Growth～

■ 中期経営計画2017 ～Challenge for Growth～



■ 中期経営計画2017 定量目標（当期純利益）

2014年度
実績

当期純利益
331億円

ROA
1.5%

ROE
6.5%

ネット DER
1.1倍

2017年度
目標

600億円以上

2%以上

8%以上

1.5倍以下
でマネージ

2012年度～
2014年度

3カ年投資額 実績
1,550億円

株主還元配当性向
20%程度の方針

2015年度～
2017年度
方針

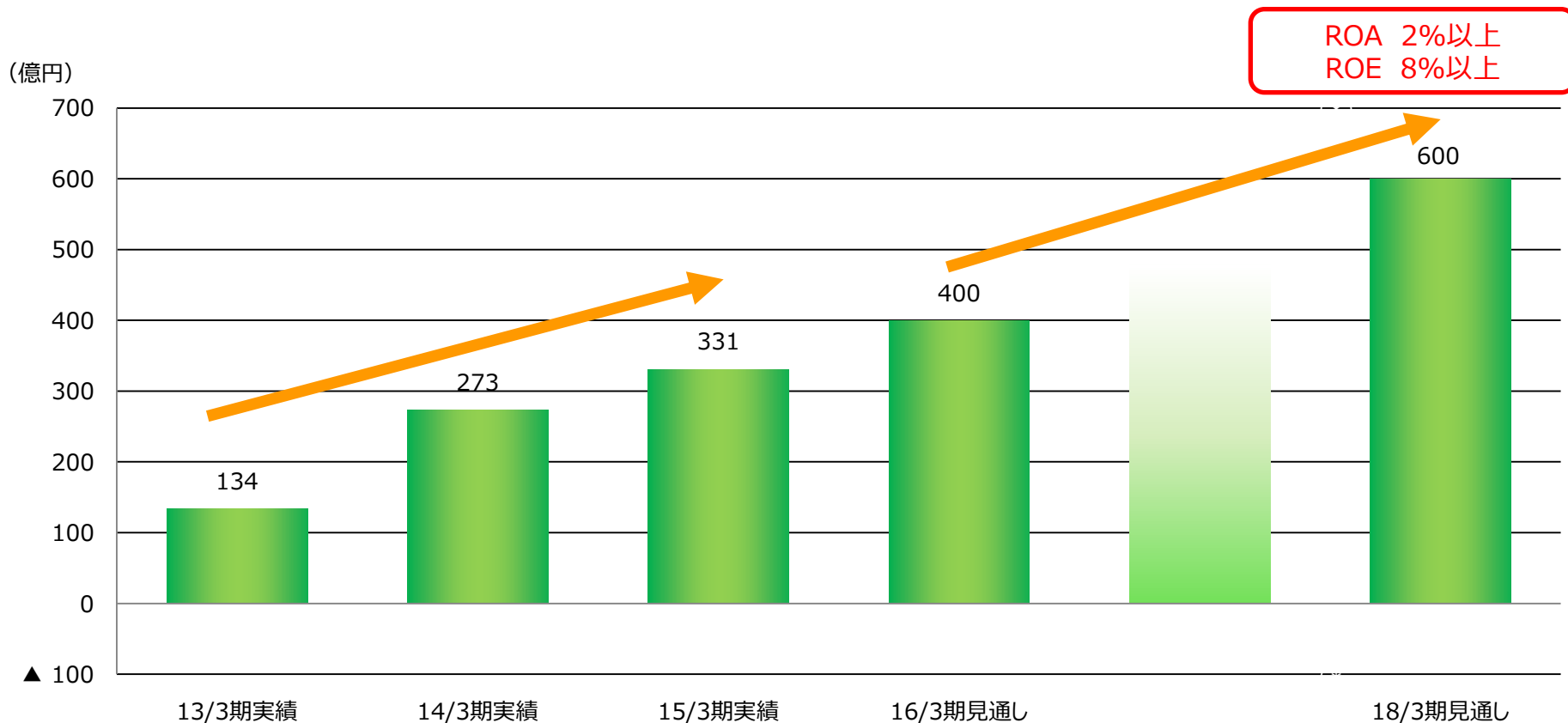
3カ年投資額 方針
3,000億円

25%程度
へ引き上げ

■ 中期経営計画2017 定量目標（当期純利益）

中期経営計画2014
～Change for Challenge～

中期経営計画2017
～Challenge for Growth～



強固な収益基盤の確立

企業価値の向上さらなる飛躍へ

■ 中期経営計画2017 投融資方針と各本部の成長の方向性

■ 中期経営計画2017における3つの投融資方針

機能の
獲得・拡大

マーケットの
拡張・獲得・創造

本部の幹を
太くするための
新たな領域の拡大

中期経営計画2017の注力分野

新規投融資で機能を更に拡大し
新たな事業領域を加えることで
成長を目指す分野

航空産業・情報

環境・
産業インフラ

リテール事業

中期経営計画2017で基盤構築する分野

現在持っている「双日の強み」のある分野を
中心に再構築する分野

自動車

化学

エネルギー

食料・
アグリビジネス

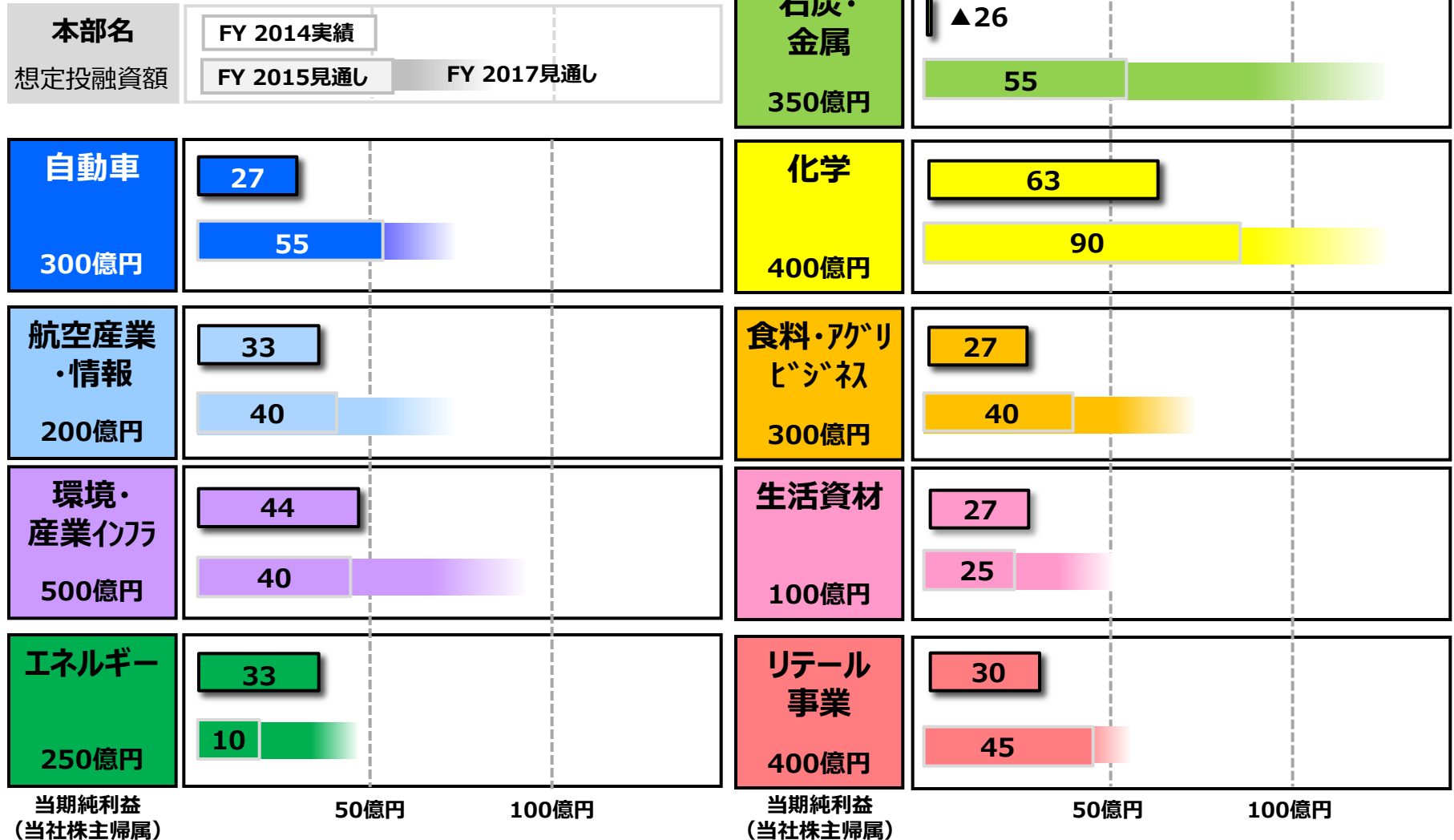
石炭・金属

生活資材

■ 中期経営計画2017

投融资額と収益の塊の拡大（本部別当期純利益）

<見方>

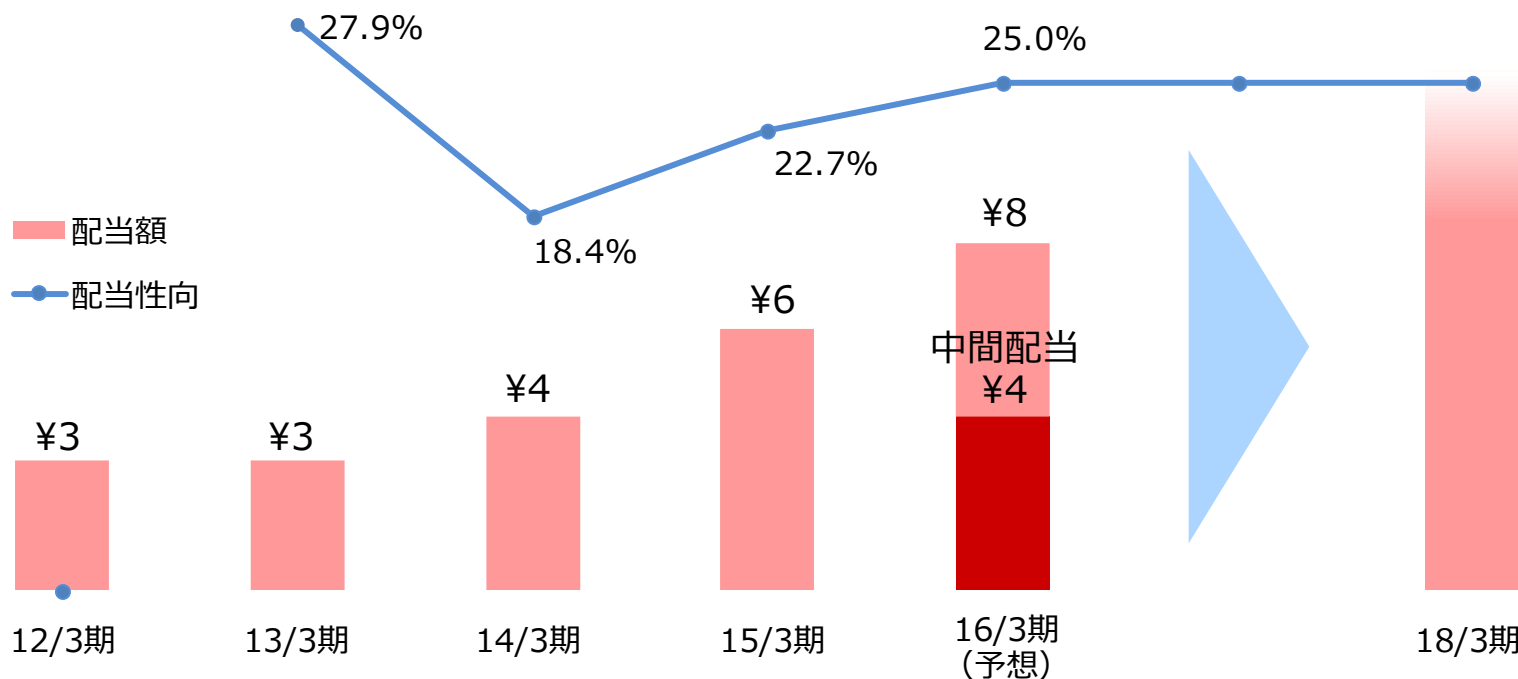


■ 配当政策

配当に関する基本方針

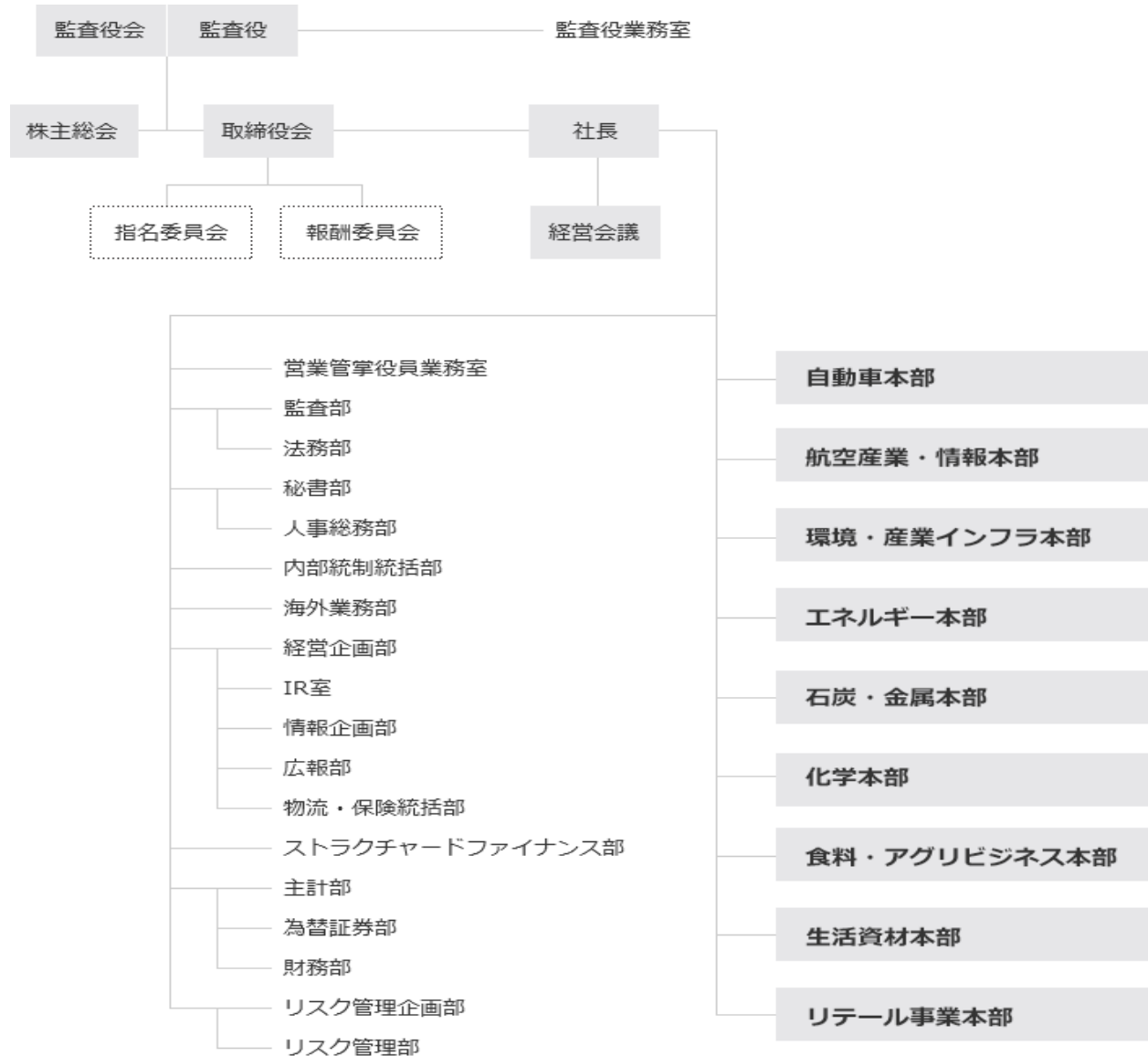
安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております

中期経営計画2017
連結配当性向25%程度を基本とする



【 補足資料 】

組織図



(2015年4月1日現在)

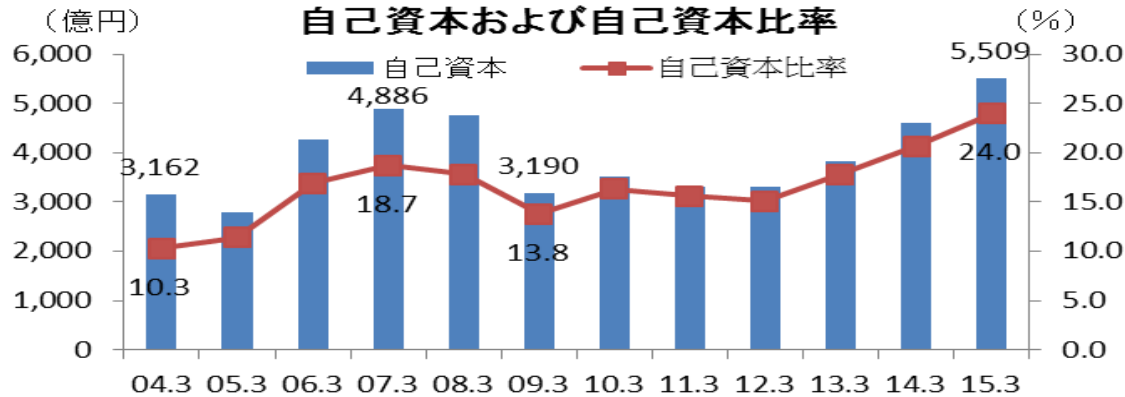
(億円)	06/3期 実績	07/3期 実績	08/3期 実績	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績	13/3期 実績	14/3期 実績	15/3期 実績	15/9期 実績
売上高 (日本基準)	49,721	52,182	57,710	51,662	38,444	40,146	43,217	39,345	40,466	41,053	20,159
売上総利益	2,422	2,545	2,777	2,356	1,782	1,927	2,171	1,872	1,982	1,977	917
営業活動に 係る利益	762	779	924	520	161	375	575	255	237	336	165
持分法による 投資損益	192	238	289	25	92	193	163	158	310	286	152
税引前利益	694	881	884	371	189	393	585	281	440	526	277
当期純利益 (当社株主帰属)	437	588	627	190	88	160	▲10	134	273	331	206
基礎的 収益力	785	898	1,107	483	144	419	658	385	680	663	258
(ご参考)											
ROA	1.8%	2.3%	2.4%	0.8%	0.4%	0.7%	▲0.0%	0.6%	1.2%	1.5%	—
ROE	12.4%	12.8%	13.0%	4.8%	2.6%	4.7%	▲0.3%	3.8%	6.5%	6.5%	—

(*)当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しています。
「営業活動に係る利益」は、IFRSでは「営業活動に係る利益」、JGAAPでは「営業利益」を記載しています。

(億円)	06/3末	07/3末	08/3末	09/3末	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	14/3末	15/3末	15/9末
総資産	25,217	26,195	26,694	23,130	21,609	21,170	21,907	21,501	22,202	22,974	21,604
自己資本	4,270	4,886	4,760	3,190	3,524	3,300	3,300	3,826	4,599	5,509	5,426
自己資本比率	16.9%	18.7%	17.8%	13.8%	16.3%	15.6%	15.1%	17.8%	20.7%	24.0%	25.1%
ネット有利子負債	8,644	8,461	9,189	8,653	7,378	7,006	6,764	6,433	6,402	6,296	5,919
ネットDER	2.0倍	1.7倍	1.9倍	2.7倍	2.1倍	2.1倍	2.0倍	1.7倍	1.4倍	1.1倍	1.1倍
リスクアセット (自己資本対比)	2,900 (0.7倍)	2,800 (0.6倍)	3,800 (0.8倍)	3,500 (1.1倍)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,300 (1.0倍)	3,400 (0.9倍)	3,500 (0.8倍)	3,200 (0.6倍)	3,300 (0.6倍)
流動比率	106.6%	132.4%	121.1%	141.7%	152.7%	142.2%	142.5%	152.1%	162.8%	169.5%	162.2%
長期調達比率	41.3%	61.1%	54.0%	66.7%	74.3%	72.3%	73.3%	76.0%	78.7%	79.9%	77.8%

(*) 当社は2013年3月期より、国際会計基準(IFRS)を導入しており、上記は12/3期以降がIFRS（移行日は2011/4/1）、それ以前はJGAAPに基づき財務諸表を作成しております。JGAAPの「自己資本」は、純資産額から少数株主持分を差し引いたものを記載しています。

約10年間で財務指標は大幅に改善

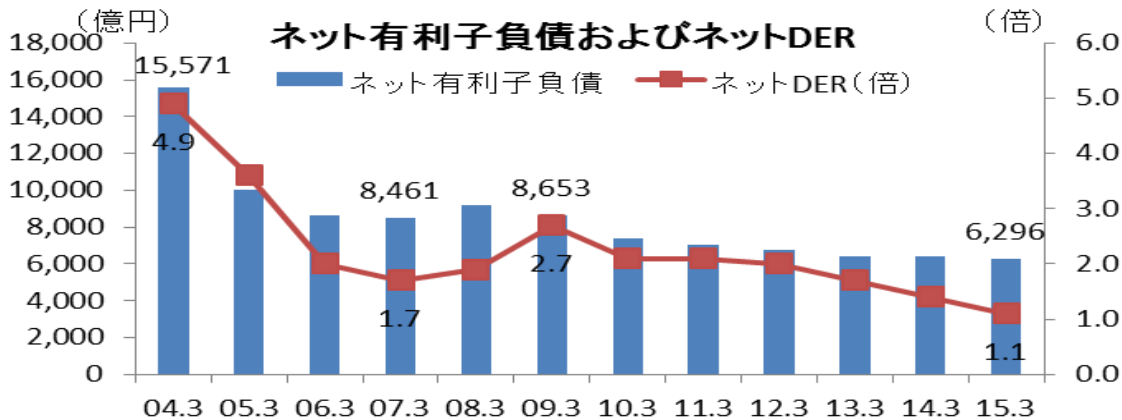


自己資本

株主に帰属する純資産
10年間で大幅に資本が積み増しされた

自己資本比率

総資産に対する自己資本の割合
自己資本の積み増しにより増加した



ネット有利子負債

有利子負債総額から現預金を差し引いたもの
保有資産の見直し等に伴い、大きく減少

ネットDER

ネット有利子負債を自己資本で割って算出し、負債への依存度の高低を見るもの
低い方が負債への依存度が低く、財務安全性が高い
10年間で約1/4に低下し、財務の健全性が強化された

自動車本部



強み・機能

自動車の組立・卸売における知見

成長戦略

新興国を中心とした市場成長の取り込み
ディーラー事業の拡大

想定投融資額

300億円

2016年3月期

当期純利益 見通し

55億円

航空産業・情報本部



強み・機能

ボーイング社等の代理店ビジネスで培った
航空機分野での知見

成長戦略

航空機関連事業・空港運営事業などへの参画

想定投融資額

200億円

2016年3月期

当期純利益 見通し

40億円

環境・産業インフラ本部



強み・機能

IPP事業開発の知見、ENGIE(元GDFスエズ)等の優良な
パートナーとの協業

成長戦略

世界的に持続的な成長が見込まれるインフラ
分野において、安定的な収益基盤の構築を目指す

想定投融資額

500億円

2016年3月期

当期純利益 見通し

40億円

※ 想定投融資額：3か年累計想定額

エネルギー本部



強み・機能

優良なパートナーとの協業

成長戦略

市況の影響を受けにくい石油・ガスの中下流分野に取り組む

想定投融資額

250億円

2016年3月期

当期純利益 見通し

10億円

石炭・金属本部



強み・機能

豊富なネットワークと幅広い石炭、金属資源商品ラインアップ

成長戦略

資産入替とトレード機能強化による基盤の再構築

想定投融資額

350億円

2016年3月期

当期純利益 見通し

55億円

化学本部



強み・機能

川上から川下までを網羅する顧客ネットワーク

成長戦略

トレードの拡大と工業塩・合成樹脂・石油樹脂等への事業投資の両輪による成長を図る

想定投融資額

400億円

2016年3月期

当期純利益 見通し

90億円

※ 想定投融資額：3か年累計想定額

食料・アグリビジネス本部



強み・価値

肥料・食料資源の生産基盤・物流網の保有。
有力事業パートナー。

成長戦略

アジアでの内需獲得、肥料事業の水平・垂直展開、穀物バリューチェーンの強化

想定投融資額

300億円

2016年3月期
当期純利益 見通し

40億円

生活資材本部



強み・機能

持続可能な林産資源の確保、資材供給。
繊維製品の製造・供給。

成長戦略

規模感のある投資実行による、アジアでの新たな収益基盤の確立

想定投融資額

100億円

2016年3月期
当期純利益 見通し

25億円

リテール事業本部



強み・機能

日本を含むアジアにおける食品・消費財流通網整備、不動産・工業団地・商業施設の開発・運営。

成長戦略

アジアでの食のバリューチェーン構築・拡大、消費者目線での機能提供強化

想定投融資額

400億円

2016年3月期
当期純利益 見通し

45億円

※ 想定投融資額：3カ年累計想定額

(2015年9月30日現在)

設立	2003年4月1日
資本金	1,603億39百万円
代表者	代表取締役社長 佐藤 洋二
従業員数	単体=2,278名 連結=15,778名
上場証券取引所	東京証券取引所(証券コード 2768)
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
配当受領株主確定日	中間=9月30日 期末=3月31日



sojitz

New way, New value